

Moving

Moving vol. 66

ムービング
2012年2月29日発行 (季刊誌)

- 働き女子の夢をかなえるキャリアアップ講座 報告
- 次世代女性リーダー
「変化の時代と女性リーダー」
高見 真智子(有限会社サイズ・コミュニケーションズ 代表取締役)



- 誌上講座
「日本の次世代リーダー」第3回
加藤 晴子(日本の次世代リーダー養成塾 事務局長)
- おとこのライフセミナー
栗城 史多 講演会
- 女性起業家支援塾2011
- ムーブ学生プロジェクト
- 北九州ワーク・ライフ・バランス表彰

発行：北九州市立男女共同参画センター・ムーブ
〒803-0814 北九州市小倉北区大手町11番4号
制作印刷：トッパンフォームズ株式会社
表紙：上田 美恵子(atelier titto)

ムーブカルチャーとジェンダー

今回のジェンダー白書は、「ムーブカルチャーとジェンダー」をテーマに刊行いたしました。

13名の方々に、ケータイ、ネット、ゲーム、マンガ、アニメ、ポップス、ファッションの面からムーブカルチャーについて、ジェンダーの視点から執筆していただきました。現代の日本と海外の若者像を探る1冊となっています。ぜひ、ご一読ください。

◆執筆者へ掲載>

木村涼子、押山美知子、原田曜平、小泉恭子、古賀令子、佐伯順子、山田圭子、キム・ヨンジュ、屋萱素子、熊田一雄、高松麻里、杉本バウエンス・ジェシカ、表智之

お求め・お問い合わせ
情報課 TEL/FAX 093-583-5082
E-mail move@move-kitakyu.jp

北九州市立男女共同参画センター・ムーブ編
明石書店刊 A5判/119ページ
定価 1,500円(税別)



平成24年度講座のご案内

心身ともにリフレッシュ!! シェイプアップヨガ

体をほぐして、ストレス解消!! 脂肪を燃焼しやすい
強くしなやかな体を作ります。

開催日時 5月12日～6月30日
毎週土曜日13:30～15:00(全8回)

定員 18名(抽選)
託児 あり
対象 女性限定
受講料 6,000円



ネイリスト検定3級講座

ネイリストを目指す第一歩となる講座です。
ネイリスト技能検定試験3級(試験日7月15日)の
資格取得を目指します。

開催日時 5月18日～7月13日
毎週火・金曜日 13:00～16:00
週2回(全16回) ※6月1日(金)は休講

定員 15名(抽選、定員人数に満たない場合は開講中止)
託児 あり
対象 20代～40代の就職を目指す女性
受講料 ¥29,800(別途教材費必要)



講座のお問い合わせ 事業課 TEL.093-288-6262



〒803-0814 北九州市小倉北区大手町11番4号
TEL.093-583-3939 FAX.093-583-5107
ホームページアドレス <http://www.kitakyu-move.jp>
E-mail move@move-kitakyu.jp

いまどきママのリフレッシュ講座

子育て中の女性を対象に、育児や仕事・家事での疲れを
リフレッシュするための講座。手作り雑貨や料理、ママ友づくり、
不安な子育て解消法など、楽しくてためになる内容です。

開催日時 第1期4月17日～5月15日 ※5月1日は休講
毎週火曜日10:00～12:30(全4回)

定員 18名(抽選)
託児 あり
対象 6ヶ月から就学前の子どもを持つ母親
受講料 3,000円(4回分の材料費込)



エプロン男子

料理の楽しさを知ってもらうことで、男性が積極的に
家事を行うことを目的とした講座です。

開催日時 5月19日(土) 6月16日(土)
7月21日(土) 8月18日(土)
午前コース 10:00～13:00
午後コース 14:00～17:00

定員 午前・午後コース 各16名(抽選)
託児 あり
対象 午前コース 働いている男性
午後コース 50歳以上の男性
受講料 5,000円(4回分の材料費、エプロン代込)



平成18年度から北九州市立男女共同参画センター・ムーブの指定管理者

Kitakyushu Forum on Asian Women
財団法人 アジア女性交流・研究フォーラム



●JR西小倉駅より徒歩約15分
●西鉄バス→ソレイユホール・ムーブ前下車
小倉駅バスセンター 27 45 110 134 138
小倉駅前 76 79
●北九州都市高速 勝山ランプ・大手町ランプ出口より約3分



PRINTED WITH
SOYINK

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

女性社員が会社をかえる



働き女子の夢をかなえるキャリアアップ講座

働く女子限定 キャリアアップ&次世代リーダー

養成講座

平成23年10月22日(土)~11月19日(土)【全4回】

1日目 夢をかなえる 自律的キャリアデザイン

講座のねらい

- ・自律的にキャリア形成をしていく必要性を確認し、
自律性を高めるためのプロセスを学ぶ
- ・自己分析し、自分をよりよく活かす方法を考える

講座の要旨

人生は日々決断の連続であり、その選択は自分自身が行っていると自覚し、結果に対して責任を取れる自律的キャリアデザインを描いてほしい。結婚、育児、介護など、人生の岐路に立った時、キャリアを一時中断する決断をしなければならないこともある。焦りもあるかもしれないが、視野を広げ長期的な視点からより良い選択を行うことが肝要。

講師所感

受講生から今後の方向性を見出したいが、具体的なアクションを起こすにはいたっていないという発言がありました。

受講時のモチベーションを維持し、自らのキャリアのマネジメントサイクルPDCA(Plan・キャリアプラン→Do・実践→Check・検証→Action・改善→)を回すことを習慣化できれば、早期に成長が可能だと思います。



2日目 巻き込む力!リーダーシップを考えよう 『育てる』ことが『育つ』につながる

講座のねらい

- ・リーダーとしての自己の可能性に気づく
- ・チームや人を育成するポイントを理解する

講座の要旨

めまぐるしい変化の中で、上から下を指導するだけでなく、成長をサポートするソフトリーダーシップが注目されている。

リーダーシップを発揮するためには、自己基盤を整えることが大切。

よりよく部下を育てながら、それによって自分も成長しているイメージを持ち、リーダーとしてふさわしい考え方や習慣を定着させよう。



3日目 論理的思考で、仕事力・女子力アップ! 思考力を強化し、質の高い成果を 生みだそう!

講座のねらい

- ・ロジカルシンキングとは何か、論理の構造や代表的な論理の『型』を理解する
- ・ピラミッドストラクチャーを用い、論理の構築を実践し、日ごろのコミュニケーションに活かす

講座の要旨

「ロジカルシンキング(論理的思考)」は一言でいうと「わかりやすさ」。筋道が通っていて矛盾がない、自分なりの合理性を客観的な合理性に変える考え方である。PREP法等、「型」を利用し、又、モレなく伝えると、相手の理解度も高まる。

※PREP法とは、
Point(主張)「今日、私が言いたいのは…です」、
Reason(根拠)「その理由は…です」、
Example(事例)「例えば、それは…です」、
Point(まとめ)「つまり、私の意見は…です」



4日目 夢をかなえるキャリアビジョン

講座のねらい

- ・全講座を振り返るとともにキャリア形成について考える
- ・キャリアを形成する行動特性、思考特性について学び、キャリアビジョンのプランを作成する
- ・キャリアビジョンの発表を通じ、受講者間で目ざすべき目標を共有しサポート関係を強化する

講座の要旨

必要とされ、かつ充実したキャリアを送るには、内的キャリア(仕事をする中で培われていく私らしさ)と外的キャリア(履歴書に書けるスキルなど)の両方を充実させることが大切。また、上昇志向を力にスピードに進むのか、小刻みな目標を自分の納得できるベースで着実に進むのか、どちらが自分らしく成長できるか考え、アクションしよう。

講師所感

非常に学習意欲が高い受講者が多く、参加者同士のすばらしいキャリアビジョンが共有されました。今後もフォローアップを通じ、その実現のプロセスを支援しながら、地域の働く女性のリーダー育成をサポートしていくことを考えます。

公開講座①「次のステージへのアプローチ～1歩前に進む働き方～」

10月22日(土)13:30~15:50

第1部 講演会

講師 鈴木 あやさん

(日本アイ・ビー・エム株式会社理事/元NPO法人J-Win理事)

●講演のポイント

- ・女性の管理職を育成、ダイバーシティの推進のために設立されたNPO法人J-Winの活動
- ・IBM理事鈴木氏のキャリアの変遷とターニングポイント
- ・管理職へ昇進とキャリア創造の可能性
- ・仕事上での心構え

平成23年現在、NPO法人J-Winは、86社の企業が会員になっている。2007年4月から企業から推薦され自分も参加した。

J-Winは、企業の経営戦略としてのダイバーシティマネジメントの促進と定着を支援し、業界・業種・もしくは専門分野の枠を越えた会員メンバーの相互研鑽の機会を提供する。J-Winの目標は、“Woman to the top”だ。



仕事をしているとたくさんの壁にぶつかる。そこで自分がこうだと思ったことは、がむしゃらに迷わずやってみること。その仕事のプロになっているか、会社に貢献できているかを考える。人より優れているものを何かひとつでも身につけることが自信につながる。チャンスは前髪しかない(通り過ぎたあとでは掴めない、という意味)。自分を買って「やってみないか」と言われた時に、「はい!」と言える自分になっておくことが大切。

今の船(=仕事)に乗った時は大きい船だと思ったかもしれない。でも、今乗っている船がすごく乗り心地が良いと感じた瞬間、あなたはもっと大きな船を探して乗り移らなければならない。初めはすごく大変なことだけど、ひょっとすると次の船の方が乗り心地がいいかもしれない。

コーディネーター 総合所感

この講座4回を通じ、「自分の成長のために新たな役割を社内で担うようになった」「さらなるステップアップを考え、異動や転職を決意した」「海外赴任への意欲が高まり上司へ働きかけを行った」等の声を、回を重ねることで聞くことができ、受講者の意欲や行動の変容を確認するに至りました。これは講師からの働きかけだけでなく受講者間の相互学習効果も大きかったと感じています。

また、受講者のネットワーキングは、この事業の大きな成果です。組織や地域で女性の活躍を推進していくためには、女性の能力開発や活躍の機会を意識して増やしていくこと同時に、相互のサポート関係を形成していくことも非常に重要です。このネットワークが本人たちのキャリア形成を育む受け皿となり、地域においても女性の活躍に好循環をもたらす存在になることを期待しています。

第2部 パネルディスカッション

パネリスト 鈴木 あやさん

(日本アイ・ビー・エム株式会社理事/元NPO法人J-Win理事)

パネリスト 絹川 幸恵さん

(みずほ証券株式会社ネットサービス部長/元NPO法人J-Win理事)

コーディネーター 青沼 真美さん

(KDDI株式会社新規ビジネス推進本部ビジネス統括部総括グループリーダー/元NPO法人J-Win理事)

コーディネーター 高見 真智子さん

(有限会社サイズ・コミュニケーションズ代表取締役)

絹川 困難にぶつかったとき、どう捉えてどう乗り越えていくかで、キャリアがどう次につながっていくかが違う。以前は完璧主義で仕事をしていたが、子どもができたからは時間の制約から、仕事の優先順位をつけたり、周りを巻き込んで仕事を進めたり、働き方が変わった。キャリアロスとしてとらえがちな出産をプラスに考える。仕事以外の別の世界を持てたことで、気持ちの切替ができるようになったことも大きなプラス。

鈴木 何でもできると自信満々だったが、部下から厳しい評価を受けた。でも、自分を責めるのではなく、嫌われて当然なんだと思えるようになった。女性は特に好かれる立場でいたいと思う。しかし、批判は受けたが、それをどう身につけるものに変えていくか、ものの見方を変えていくのかを考える。

青沼 仕事を長く続けてきたなかで、管理職は大変なことが多いが、その分やりがいも高くなる。自分のアイデアをチーム全員の力で形にしていく過程と、その結果に対する評価は、管理職ならではの醍醐味だと思う。

絹川 身近な人の中にも「メンター」はいる。何か話をしたときに、自分に気づきを与えてくれる人、背中を押してくれる人がいることに気づくと働きやすくなる。

鈴木 働くためのモチベーションを維持するには、例えば泣くことによってストレス発散するなど、感情のコントロールも大切。困ったら、必ず助けてくれる人はいるから、来た球は打て! 会社というのは、球が飛んでくる場所。凡ミスになるか、クリーンヒットになるかわからないけど、結果はともかくとにかく打つ!

